

本日のプログラム 3クラブ合同例会 懇親会 (鹿児島・鹿児島西・鹿児島中央)

2月 職業奉仕月間

前回例会出席率 57.14%

## 会長の時間

坂元 直人



みなさん、こんにちは。本日の会長の時間は、先週に引き続き私の仕事に関連するネタをお話しさせて頂こうと思っております。弁護士の仕事をしていて、何が一番嬉しいですかという質問をされることがたまにあります。私が担当する仕事は企業の倒産、事業再生、労働事件、不動産関連事件、株主総会对策、相続事件、会社の債権の損金処理、離婚事件等多岐に渡ります。私の仕事はどの事件もそうですが、依頼者の方から事件の概要と細かい事実関係をお聴きするのがまず初めの仕事になります。その上でどのような法的手続を使って、どのような方法で事件処理をするのかのプランニングをすることになります。Aという方法と、Bという方法と、Cという方法が方法としては考えられ、ABCのうちどの方法を取るのが一番最善で、依頼者の方が望む結果を獲得する可能性が高くなるのかの設計図を作ることになります。その際には依頼者の方が望む結果がどれ位の期間で得られそうで、望む結果を得るまでにどの程度の手間暇や費用がかかるのかも考えることになります。

弁護士の仕事をしていて、最も嬉しい瞬間は当初描いた設計図通りに事件処理が終わり、依頼者の方がその結果に満足して頂けるようになります。依頼者の方が結果に満足して頂ければ、喜んで報酬も支払って下さいます。依頼者の中には、報酬を振り込まれた後に、最後に挨拶だけしたいと事務所に来られ、報酬とは別に菓子折りや商品券などを持って来られる方もおられますが、このような形で終わりを迎えられるとこの仕事をしていて良かったなと毎回思います。お金も大事なんですけど、それ以上に私がした仕事に対して依頼者の方が満足をされ、感謝をして頂けるというのが一番だということになります。

逆に、この仕事をしていて一番嫌なことは何かというと、依頼者の方が結果に対して不満を持たれることになります。

依頼者の方が結果に不満を持つと、徒労感と後味の悪さのみが残ります。嫌な気持ちになります。ただ、このような形で事件が終わるのは19年の間に数える程しかなく、それ程嫌なことは数多くないということになるかと思えます。

私の仕事は紛争を扱う仕事になりますので、依頼者の方々の中にはかなりナーバスになっている方が多く、毎回、依頼者の負の感情をまともに受けたのではこちらがもたなくなってしまう。

弁護士に成り立ての頃は依頼者の悩みや感情をそのまま自分の事のように受け止めてしまい結構苦労したのですが、依頼者の悩みを自分の中に引き入れるよりは、常に感情を冷静に保ち、依頼者のために頭を使うことに集中するようにしております。

依頼者の方の負の感情をできるだけ自身の内面に引き込まないようにし、私が出しているプラスのエネルギーを少しでも依頼者の方にお渡しするようにし、事務所に来ると元気が出ると言われてもらえるようにしており、意外とそれが大切のように感じております。

なかなか難しいところですが、全く同じ内容のことを言っているのに、Aという弁護士が言うのと依頼者は納得するのに、Bという弁護士が言っても依頼者が納得をしないということが往々にしてあります。うちの2年生弁護士と私が同じ事を言っても顕著に差が出ますし、この現象はどの仕事にも共通する現象かもしれません。

説明の際の言葉の選び方の問題と、言葉に経験が裏打ちされているかどうかと、築き上げた依頼者との信頼関係の違いが結論に差を生むのですが、この辺の匙加減を理解して仕事をするのが案外重要になって来るように思います。

以上で会長の時間を終わります。

## ゲスト卓話

■ JX マリンサービス株式会社 久保山 金雄様



例会場 山形屋7F社交室 例会日 毎週月曜日 事務局 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5F TEL.099(223)9366 FAX.099(239)3504



メール kchuorc@bi.wakwak.com ホームページ http://kagoshimachuo-rc.jp/

何かの席でご助言頂いた言葉が今でも記憶に残っております。

その言葉は「坂元さん、40代が一番楽しいよ。体力はあるし、お金もそこそこあるから。楽しんで40代を過ごさないよ。」というものでした。

私の40代は仕事の比重がかなりを占めており、また家の

事も忙しく、走り抜けるのに精一杯で、正直、楽しむ余裕は余りなかったのですが、残された40代の2年間は仕事以外の事にも出来るだけ積極的に関わり、精一杯楽しんで過ごそうと思っております。

以上で、私の年男年頭所感を終わらせて頂きます。ありがとうございました。



## スマイル・ボックス

●坂元 直人君 / JX マリンサービス株式会社常務取締役久保山金雄 (くぼやまかねお) 様、同社総務部総務グループマネージャー森山宏一 (もりやまこういち) 様。本日は当クラブの例会へご出席頂きまして、心から感謝申し上げます。本日の外部卓話どうぞ宜しくお願い申し上げます。

●本坊 修君 / ①坂元会員は会長を引き受け売上増大、健康の維持も図り会長就任は良い事ばかりで嬉しい限りです。4時頃起床し、ランニングとの事。5時頃なら私も一緒にランニング出来るのですが。②結婚祝いの有難うございます。昭和46年2月6日雪の降る日でした。来年50年目ですが金婚式ですかね。③連続出席有難うございます。やっと貰うことが出来ました。岡部会員は今日出席でしょうか。宜しくお願い下さい。別に他意はございません。

●池島 泰光君 / 本日は私用の為に欠席 (例会のみ) させ

て頂きますが、今夜のラウンドテーブル学習会には参加させて頂きます。2月と云えば立春・節分・バレンタインデーと季節の行事も沢山あります。しかし我等ロータリアンが忘れてはならない事が1905年2月23日にポール・ハリスが友人と一緒にロータリーのさきがけを作った、記念すべき日なのです。あれから115年の月日が過ぎましたが今では120万人以上の会員がビジョンと勇気と信念を持って「世界を変えよう」と行動しているのです。世界32,000のクラブが国際ロータリーに加盟しています。その様な中で鹿児島中央RCは45年目を迎えようとしています。本日のラウンドテーブル学習会では、海江田パストガバナーに中央RCのあゆみと歴史にふれて頂きまして、今後のロータリークラブの糧として行きたいと考えています。場所は肥田木会員のふぁみり庵はいから亭与次郎本店です。皆さん必ず御出席して下さいませ。

2月10日のスマイル 小計 16,000円 2019~2020年度 累計 566,223円

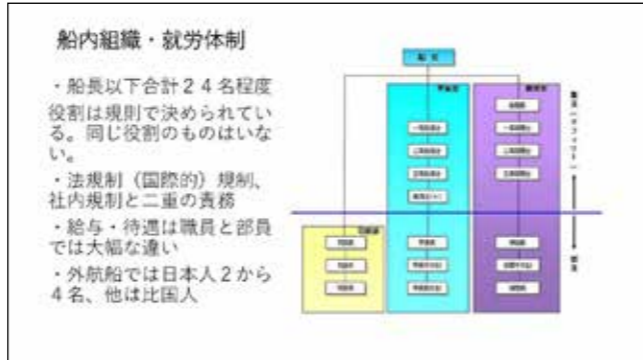
ロータリーソング: 「それでこそロータリー」  
職業宣言唱和: 3・4  
ゲスト紹介: JX マリンサービス株式会社  
常務取締役 久保山金雄 (くぼやま かねお) 様  
総務部総務グループマネージャー  
森山 宏一 (もりやま こういち) 様  
食事: 「本日の演奏」  
会長の時間: 会長 坂元 直人君  
結婚記念日お祝い: 本坊 修君 (6日)・林 良昭君 (19日)  
会務報告: 幹事 川路 理幸君  
1) 本日の配布 ①週報 ②ロータリーの友  
2) 2020-21年度版ロータリー手帳が必要な方は、2月21日 (金) までに事務局までお申し出ください。1冊660円。お渡しは5月下旬頃になります。  
3) 鹿児島東RCとの合同例会開催について (FAX予定)  
日時: 3月12日 (木) 18:30~  
場所: サンデザイン鹿児島  
合同ゴルフコンペの案内FAXをお送りしましたが、時間が変更になりました。  
日時: 3月7日 (土) 9:45集合 (10:27スタート)  
場所: 南九州カントリークラブ

第1968回例会記録 2月10日(月)

4) 本日 学習会及びラウンドテーブル 18:30~ 於: ふぁみり庵はいから亭与次郎本店  
5) 次週 2/17 (月) 3クラブ合同例会・懇親会のため2/19 (水) 18:30~  
場所: 山形屋食堂 に変更しておりますので、参加される方はお間違いないようご集合ください。  
出席報告: 出席委員会 連続出席表彰 → 宇都 和治君 (11年)、本坊 修君 (1年)  
スマイルボックス: 親睦委員会  
3分間情報: 友のみどころ→広報雑誌・IT委員会  
卓話: ゲスト卓話  
JX マリンサービス株式会社 常務取締役  
久保山 金雄様  
「船員事情」

次回例会 令和2年3月2日 (月)			
年男・年女 年頭所感			
出席率	会員数	出席数	出席報告
第1968回例会	57名	32名	57.14%
前々回 (1月27日) の補正	57名	40名	71.43%





### 年男・年女 年頭所感

#### ■ 松元 まや



年頭所感を述べるにあたり、これまでの12年間を振り返ってみました。結婚・出産・離婚という想像もしていなかったことが起こり、自由奔放に生きていた頃の自分と比べると大きく変わった12年間でした。今は反抗期の娘の子育てに奮闘しています。

仕事の環境も当時とだいぶ変わりました。新しい技術やトレンドを追うのは大変ですが、AIなどの技術が発達して大変便利になってきました。仕事のやり方は変わっていても、お客様に喜んでもらえるものを提供するという基本的なことは変えることなく今のニーズにあった方法でこれからも生き抜いていきたいと思っています。

また、RCに入会して8年目を迎えました。ロータリーでも目立たないようひっそりとやり過ごそうと思っていましたが、今年も出席委員長になってしまい今では連続出席表彰を狙っている自分が驚きます。何が起るかわからない次の12年間に期待を込めて年頭所感といたします。これからもどうぞよろしくお願い致します。

#### ■ 坂元 直人



みなさん、こんにちは。本日は二回目の登壇になります。丸山プログラム委員長から本日、年男の年頭所感を話して欲しいとご依頼がありましたので、お話しをさせていただきます。

私は、昭和47年5月2日生まれで、今年の5月2日で48歳になります。両親はまだ健在で、父が昭和20年3月生まれの74歳、母が昭和22年12月生まれの73歳になります。兄弟は男三人兄弟であり、私は長男になります。

母の家系は昔から商売の家系でして、母方の祖父の厳命で母が小学校3年生の頃から生花業を営むようになりました。父は垂水市役所の職員でしたが、市役所を早期退職し、20年位前から母の商売を手伝っております。

生花業というのは花の小売だけではなかなか成り立たないことも多いのですが、垂水という地域は墓をととても大切に土地柄で、小売りもそれなりに上手くいっております。

家業の一番の中核は、葬儀の祭壇作りであり、私の父と家業を継ぐ予定の次男が葬儀の祭壇作りをしております。

垂水は、超が付くほど高齢化が進んでおり、当然の事ながら葬儀の数も多く（冬場は特に多いようです）、実家の家業は競合相手もほぼおらず、それなりに順調にいっております。

父の市役所の給料のみでは、男三人を大学まで行かせるのは難しかったところであり、母に生花業をするよう厳命を下した母方の祖父の「先を見通す力」はすごかったなと今更ながら思います。

兄弟の一番下の三男坊は、鹿児島県警に勤めており、現在、警部として県警本部の警備警備対策課にて、天皇陛下が来鹿される関係で、今年の鹿児島国体に向けて準備に追われております。

私の父は昔ながらの九州男児で、私は典型的な亭主関白の家庭で育ちました。子ども3名とも父に対しては言いし得ぬ畏敬の念を感じており、人生の岐路に通ずるような大きな決断の際は、母ではなく、父に相談をすることが圧倒的に多かったように思います。

私も父の真似をして亭主関白でいこうと思った時期もあったのですが、今の時代ではなかなか通用しないようです。

最近では、家内と子どもに日和ることが多くあり、父のように一本筋を通して生き続けるというのなかなか大変ではないかという感想をこの年になって持つようになりました。

私は、大学は中央大学の法学部に平成3年3月に合格しておりますが、大学受験の時に初めて飛行機というものに乗りました。

中央大学に入学した時点では、司法試験を受けようなどとは考えておりませんでした。周りが司法試験の勉強ばかりしており、周りに流されるように司法試験の勉強を始めたような印象です。

私が司法試験に合格したのは、平成10年10月でしたが、垂水市では市政初の出来事だったので、私の司法試験合格が市報か何かに載ったように記憶しております。

司法試験は5回目でようやく合格しましたが、当時の受験者数は3万人を超過し、800名程度の合格者数でしたので、それほど悪い方ではなかったのかもしれません。

家内とは、司法試験の勉強中に知り合いましたが、家内は成績が私よりもいつも良く、家内の方が先に司法試験に合格するだろうと思ってました。

ただ、私の方が勝負強さがあり、運も味方をしてくれたようでして、私の方が家内よりも1年早く司法試験に合格しました。

巡り合わせというのは実に不思議なものでして、家内の方が先に司法試験に合格していれば、家内が東京に就職する関係上、間違いなく私は東京で弁護士をすることになっていたと思います。

人生というのはその時、その時の何気ない出来事が、その後の人生に大きく影響を与えるんだと改めて思った次第であり、今後も出会う方や出会う出来事に真摯に向き合い続けたいいけないと思った次第です。

昔話が殆どになりましたが、今年の抱負について少しお話しをさせていただきます。

まずは、あと5ヶ月、当クラブの会長職を恙なく務め上げ、会長職をできるだけ綺麗な形で加島副会長にお譲りしたいと思っております。加島副会長と高岡副幹事の年度も出来得る限りのご協力はさせて頂く予定です。

次に、仕事の方は昨年以上に気を引き締めて業務に取り組んでいこうと思っております。

事業というのは利益の「利」よりも信用の「信」の方が比較にならない程重要だと思っており、私の事務所を使って下さる顧客の皆様方の信用に応えられるよう最大限の努力をしようと思っております。

先ほど述べました通り、今年で48歳になります。ご本人はお忘れになられたかもしれませんが、私が川畑会長年度で幹事を務めさせて頂きました際、岡部会員から飲み会か